

令和の世に

どうしても

キョウ金

キョクリス先輩×金井淵先輩

を

布教したいペーパー



突然ですが

グイグイ来る系太陽属性攻め

過去暗い系塩対応クール受け

に興味ないですか？

Q.そもそもキョク金って何？
SOULCATCHER(S)(著/神●英雄)という漫画に出てくる
曲山・クリストファー・晴海と金井淵涼のカップリングです。

攻め

受け

なんか原作見返したらもっと男らしい見た目だったけど時間ない



×



曲山・クリストファー・晴海(高2〜3)

金井淵涼(高2〜3)

ソニトゥス学院高校 トロンボーン担当

鳴苑高校 トロンボーン担当

愛称はキョクリス先輩。

当初胡散臭いとか言われてたけど
別にそんなことはない。実は他の人のほうがヤバイ。
天籟もまともな子ばっかなので
実は群馬に結界が張られてるのかもしれない。

鳴苑編のラスボスの存在。まあなんか色々抱えてる。
中学の時はよく笑顔を見せていたが
本編終了までに眉間の皺が取れることは終ぞ無かった。

身長差 曲のほうが少し高い(公式が相対的に設定しているので照らし合わせて判断)

▽本編における主な絡み箇所とおすすめ回

①本編4-5巻 リンギンガーデン回

弦野くんを説得するため、神峰はリンギンガーデンというバンドを組みライブハウスで演奏しようと試みます。しかしメンバー集めの際に「やるわけないだろう」と速攻金井淵先輩が断り、その代わりにキョクリス先輩がトロンボーン担当として出演することになります。
一見すると絡んでないように見えますが、神峰くんが「金井淵先輩と同じくらいの実力者である人物」としてキョクリス先輩を挙げて
いること、その提案に二つ返事で参加するキョクリス先輩から読み取る性格の対比が素晴らしく思い出深い回になっております。
そしてここで鳴苑もとい神峰翔太への縁ができる、二次創作としては非常に美味しい設定があるわけで
この縁がのちのノベライズ版に生きるわけです……。

②本編9巻 県大会回

キョク金の本編。アンサンブルコンクールで神峰くんが〜したのち(ネタバレ自粛)、県大会でソニ学と直接対決することになります。
キョクリス先輩率いるソニ学の圧倒的な力に怯むこともなく、覚醒した金井淵先輩の力で代表候補と言われていたソニ学を打ち破り
鳴苑は関東大会へと足を運ぶわけですね。神峰くんの目に映る金井淵先輩とキョクリス先輩の心の一騎打ちは見事です。
そしてここが推し同士が初めて会話をしたシーンでもあるのです！お互い神峰翔太という少年の力を理解し、認め合う。
さらにお互いの健闘を讃えて……好き……素晴らしい……よくやったね……(語彙力減少)
敗北に納得いかない聖月ちゃんを抱きしめるキョクリス先輩もイケメンでずるいです。へえ……そうやって抱擁するんだね……(?)

③ノベライズ版3巻 最終話

①②だけだと思った！？そう思った方は今すぐノベライズ3巻を読みましょう。私の見る限りですが、もしかしたら本編は読んだけど
ノベライズは読んでないって人は案外多いんじゃないかと思えます。
……正直、気持ちはわかりますが勿体無いです。再読までに6-7年かかったやつが何言ってんねんって感じですが。
しかし破壊力抜群、というか大体これで狂いました。私のキョク金観はここから始まっています。
箇所があまりにも作品の集大成部分の一幕なので詳しい解説ができないのがもどかしい……！
なので是非読んでください！最後のやつだけでいいので！

キョク金の

こころがズグズグ!

●同県同学年、同パートリーダー 何も起きないはずがなく……

他校といえども少なくともご近所の学校のアドはでかい。そのうえトロンボーンなどの共通項があり吹奏楽部はライバル同士。どうあがいても合同練習とかで会ってるとしょお前ら。

また二人とも演奏は上手いので、性格的に合わないということはあるけど演奏が合わないことはない！……はず……(希望的観測)
トロンボーンという楽器を通じて、お互い通じる部分があるといいなと思います。

●基本的には光と影の対になる性格

積極的な光属性攻めと闇抱え系スクール系受けが嫌いなやつおる～～？(クソでか大声)

キョクリス先輩が諸々のエピソードからもフレンドリーな性格なのは自明なので、しつこくからんで金井淵先輩に塩対応されるという構図が手に取るように見えますね。可愛い。でもいざという時にはちゃんとカッコいいしそのアツい抱擁力で支えてやってほしい。あ、金井淵先輩はツンデレでもツンデレじゃなくても美味しいと思います。

●英語の発音がネイティブ並みだが 留学経験はない(金井淵涼のプロフィールより)

何の為に作られたんやこの設定と思うが、これはどうみてもキョク金の為に作られた設定と言っても過言ではない。なんらかのきっかけで音楽用語とかを言う時にしちゃったってことならキョクリス先輩から「発音ネイティブですねどこか行ってたんですか？」的な会話があったに違いない！！てかある！！

というか逆に考えれば

金井淵先輩の発音がネイティブになったのキョクリス先輩から教えてもらった説ないですか！？……どうかな。

●「いつか共演したいとおもってたんです！」

おう、文化祭以外でも関わってくれよな。(こんな冷静ななりして5000回のセリフをしがんでいる腐女子ワイ)
共演したいってことは！？共演したいと思ってたってことですよ！(進○郎構文)

●仄暗い過去を持つ者とそれを知らない部外者

詳しいことはネタバレになるので、皆も御存知の通り～で通させてもらいますが

あることで信じられくらい重い罪悪感を抱えて未だに(神峰が出てくる前まで)顔を合わせられない人物が居てそれが本編中盤あたりの話のキーになってくるんですよ。

さらに同校の人たちも皆それぞれ自分のことで精一杯で、彼の心の蟠りをほぐす手段は無かったわけです。

それを解決にあたる神峰くんは部外者①なんですが、あくまで本編を尊重したうえで別方面からアプローチしようとした(未遂)部外者②であるキョクリス先輩がいるんじゃないかな～って……思うんですよ……(オタク特有のこじつけ)

キョクリス先輩の性格的に絶対ナチュラルにパーソナルな部分に立ち入ろうとして断られる場面あるでしょ！？と信じてやまないのを以てして何か美味しい展開があるに違いないです。というかあります。神峰くんは後輩だし立場が全然違うのでカブ差別化も図れるしね。

え？その通りに読み取ると金井淵先輩にはクソデカ感情を持っている相手がほかにいる？
そうだよ！！てかそれがええんやろがい！！(闇の腐女子)

同人誌でちょこちょこ小出しにはしていますが次回あたりでガッツリ書きたいですねこれ

●余談

これは個人的な話なのですが、どのカブも最終的に正式に結婚等せず完結している(というかそこに重きを置いていない)ため同人的にはどのカブになっても損することはまずないためSOULCATCHER(S)、非常にお勧めです。

紙の本さえあればもっとお勧めできるのですが……！(気になったら是非電子版を)